



1. アールをつけたデザインと塗り壁の質感が優しさを醸し出す外観。奥様が気に入ったグレーの窓枠が映えるように、外壁は白を選んだ。2. 屋根の勾配を生かした、開放感あふれる子ども部屋。鮮やかなピンクのアクセントクロスが愛らしさを添えている。3. アール状の下がり壁で、少しこもった感じを演出したダイニング。4. シャンデリアの光が美しい陰影をつくる玄関ホール。5. 奥様が大切にしている桐箆簞(たんす)がすっきり収まるように造った和室。6. 奥様お気に入りの照明やクロスを配して、かわいらしい雰囲気に仕上げたトイレ。

DATA
 家族構成：夫婦+子ども2人
 竣工：2015年8月 構造：木造軸組工法
 延床面積：127.94㎡(38.70坪)
 1F：74.11㎡(22.42坪) 2F：53.83㎡(16.28坪)
 設計・施工：Biscotti HOUSE
 ※建築主様のご要望により平面図は省きます。

この家を建てた企業の情報は P000~

ヨーロッパアンデザインモデルハウスに一目ぼれして、「もう絶対、ここにしようと思いました」と話す奥様。「ドーマー窓や、アールをつけた塗り壁、雑貨を飾るかわいらしいニッチ。全てが好みでした。」
 完成したY邸は、白い塗り壁をベースにつくった自然素材の温もりを感じさせる空間を、ペンダントライトの光が優しく彩り、アンティークな雰囲気に包まれています。「一つ一つ造り込んでいく感覚で」「(奥様)、要所にリクエストしたニッチは、季節ごとに雑貨の飾り付けを変えて楽しんでいきます。奥様の「好き」を散りばめて、「時を重ねることに愛着が増していく住まいになったと、満足しています」(ご夫婦)。

My Favorite

白を基調にした開放的なリビングは、採光と熱効率に配慮して半分を吹き抜けに。テレビボードの背面はご主人のリクエストでレンガを配した。



奥様の「好き」を造り込んだ
アンティークな雰囲気の住まい

My Favorite House
 吉岡町 Y邸
 Biscotti HOUSE